

子どもの読書活動推進のために

社会教育課 内線833



「湯河原町子ども読書活動推進計画」とは？

町では、平成19年3月に「湯河原町子ども読書活動推進計画～豊かな心を育てる子ども読書～」を近隣の市町に先駆けて策定しました。この計画は、子どもたちが本に親しみ、本と触れ合う楽しさを体験することにより、豊かな人生を生きていけるようにとの願いのもとに作られました。子どもの読書活動を町ぐるみで支援していくために、誰が何をどのようにしたら良いのかということを示したものです。家庭・地域・学校などがそれぞれに取り組むべき具体的なこととして、全部で37項目の内容が示され、平成19年度から平成23年度までの5年間でこの計画に示された施策に取り組むこととしました。

- 推進計画の基本方針**
- ① 子どもの読書環境づくりの推進
 - ② 家庭・地域・学校等の協働による子どもの読書活動の推進
 - ③ 子どもの読書活動への理解と関心の普及

※「湯河原町子ども読書活動推進計画」は、図書館・教育委員会窓口・町ホームページで閲覧することができます。



なぜ、子どもの読書活動を進めることが必要なのでしょうか？

子どもの時期に本を読むことは、子どもが成長していく上でとても大切なことです。食べ物が身体をつくるように、読書は子どもの心や脳を育ててくれます。

読書は言葉や感性を育み、表現力や創造力を豊かにし、人間関係を築いていく上で大切なコミュニケーション力の基礎となります。幼いころから本に親しむことによって、子どもは本の世界から様々なことを学び、心豊かに成長していきます。

齋藤孝氏（教育学者・『声に出して読みたい日本語』著者）は、「読書はしてもしなくてもいいものではなく、ぜひとも習慣化すべき技だ。」と提唱しています。活字離れ、本離れが進んでいる今、子どもたちと本との幸せな出会いを支援することはとても大切なことです。



●● **本に親しむ環境づくりを町ぐるみで進めましょう。** ●●

◇ **10月27日～11月9日（2週間） 読書週間**
 ※ 読書週間の初日にあたる10月27日は、文字・活字文化の日です。

◇ **4月23日 子ども読書の日**